

九州・沖縄文化力推進会議 令和7（2025）年度事業計画（案）

— デジタルを活用した九州・沖縄・山口文化力の発信 —



1 方針

九州・沖縄文化力推進会議では、文化は地域の観光や経済活動に刺激を与え社会を活性化させるものとして、「九州・沖縄文化力」ロゴマークの利用促進、文化イベントの情報発信等を図ってきた。

令和7年度は、重点事業であるミュージアム周遊パスのデジタル化を進め、より効果的な事業に発展させるとともに、令和6年度に継続して公式SNSの活用や各県の連携強化により、効果的な情報発信を行うことで、多くの人々が本地域の文化芸術に接する機会を創出させる。

2 事業実施計画

(1) 文化資源を活用した取組

①ミュージアム周遊パスの作成

九州・沖縄・山口の美術館・博物館等の情報・クーポンを掲載した専用サイトを設立し、文化施設への誘客を図るとともにエリア内周遊の促進に寄与する。

- ・ 全県共通のPRツールを活用した各種媒体による一体的なPR
- ・ ウェブのみにすることで、掲載施設数の上限がなくなるとともに、ソート機能の付与など、利便性を向上させる。

②各県が連携した伝統文化の情報発信

各県が連携して国内外にアピールできる共通的な伝統文化を情報発信する。

③観光分野との連携による情報発信

各県の観光団体を通じて、文化イベント情報を発信する。

(2) 文化庁等との連携

文化活動の充実や情報発信に向けた文化庁等の取組を踏まえ、各種文化イベントを文化プログラム（「九州・沖縄から文化力プロジェクト」など）に登録し、文化活動の更なる活性化を図る。

(3) 博物館連携部会（九州・山口ミュージアム連携事業）

①文化財の防災・危機管理に関する取組

大規模災害時の文化財関係専門職員や大学・民間の文化財専門家による文化財のレスキューに係る体制整備の検討。

②九州博物館協議会との研修の共催

3 予算額

国内外への文化情報の発信	540千円
ミュージアム周遊パス作成・広報経費	500千円

【参 考】

＜九州・沖縄文化力推進会議の概要＞

文化の力による地域の一体化・活性化を目的とする文化庁の文化力構想※に基づき、平成18年9月14日九州・沖縄文化力推進会議を設立。

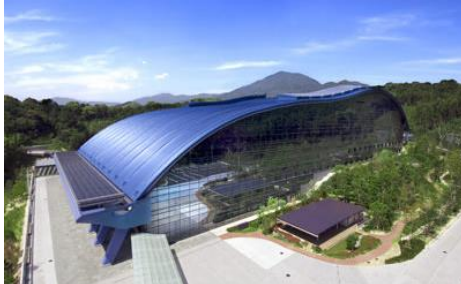
- ・目的：九州・沖縄・山口圏域の文化活動の活発化を通じた地域の活性化、文化情報の発信
- ・議長：福岡県と一般社団法人九州経済連合会が1年交代で務める
- ・組織：九州・沖縄・山口各県の部長、経済団体（九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会）の役職者を会員として、その下に幹事会、部会、顧問（文化庁）、アドバイザーを置く

※ 文化力構想：文化の持つ、人々に元気を与え地域社会全体を活性化させて、魅力ある社会づくりを推進する力を「文化力」と位置付け、地域の文化力を発揮することで日本の社会を元気にしようという文化庁の構想

(追加資料) 九州・沖縄文化力推進会議

2025年 九州国立博物館 開館20周年

東京、奈良、京都に次ぐ4番目の国立博物館として、2005年10月開館
これまでに1,800万人を超える方々が来館



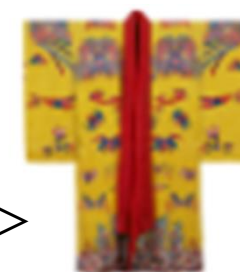
九州国立博物館 開館20周年記念特別展

「九州の国宝 きゅーはくのたから」



会期 2025年7月5日(土) ~ 8月31日(日)

内容 九州の地で、九州・沖縄ゆかりの国宝がまとまって展示される貴重な機会
「学校よりも面白く、教科書より分かり易い」を旗印に、
みんなで作り上げる画期的な記念特別展を目指す <小・中学生 無料>



主催：九州国立博物館、福岡県、西日本新聞社、TNCテレビ西日本、西日本新聞イベントサービス

共催：(公財)九州国立博物館振興財団、九州・沖縄各県新聞社、FNS九州・沖縄各局(確認中)

特別協力：太宰府天満宮

協力：20周年記念特別展を応援する会

(九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会)

◆九国博プロモーション(予定)

2024.10月 概要発表

2025.1月~ 広報開始

2025.4月 展覧会詳細発表



◆各県の皆様へ

ミュージアム周遊パスを活用し、
九州・沖縄の子どもたちが
「本物の文化」に触れる機会
創出をおねがいいたします

参考. 九州国立博物館開館20周年記念特別展を応援する会について

九州国立博物館開館20周年記念特別展を応援する会 設立趣意書

九州国立博物館は、東京、奈良、京都に次ぐ4番目の国立博物館として、2005年10月に開館しました。これまでに1,800万人を超える方々が来館され、「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトのもと、地域と文化のより一層の発展に向けた文化交流活動を行ってきました。

来年2025年、九州国立博物館は開館20周年の節目を迎えるにあたり、2025年7月5日より8月31日まで、「開館20周年記念特別展『九州の宝 きゅーはくのたから（仮称）』」が開催されます。

本記念特別展は、記念事業にふさわしく、九州・沖縄に伝わる国宝、またかつて九州に所在したり背景に深い関りをもつ国宝がまとまって展示されます。開館以来目指してきた「学校よりも面白く、教科書よりも分かりやすい」を旗印に、みんなで作り上げる画期的な記念特別展を目指すものとなります。

コロナ禍や頻発する災害など、文化財や博物館を取り巻く状況は厳しいものがありますが、「文化」は地域の観光や経済活動に刺激を与え、経済社会を活性化させるものです。また、“本物の文化”に触れることは、子どもたちの未来を育む豊かな体験、郷土愛の醸成にも繋がります。

私ども発起人一同は、九州国立博物館において開催される開館20周年記念特別展を、地域とともに共生・共働していく博物館のもつ価値をさらに高めていく絶好の機会であると考え、ここに同展の盛会を期して支援活動を実施することを目的として「九州国立博物館開館20周年記念特別展を応援する会」を発足いたします。

2024年7月吉日



発起人（一社）九州経済連合会 会長 倉富 純男（発起人代表）

九州商工会議所連合会 会長 谷川 浩道

九州経済同友会 代表委員 青柳 俊彦

代表委員 岩元 文雄

九州経営者協会 会長 倉富 純男